

## 令和5年度 神奈川県小学生陸上競技秋季交流記録会競技者注意事項

### ※新型コロナウイルスの対応策について

神奈川陸上競技協会主催大会では、「感染リスクを軽減させた競技会運営に向けた対応について」に準拠し競技会運営を行います。本協会 HP に掲載をしておりますので、大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。また、今後の内容の更新に当たり、大会要項を変更する可能性があります。予めご了承ください。

- 1 規 則 本大会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則を準用して実施する。ただし、児童である年齢を考慮した教育的配慮のもとに競技・運営をする。
- 2 練 習 練習は練習場または指定された場所を利用すること。
- 3 プロ訂正 プログラムのアスリートビブス(ナンバーカード)や氏名等に記載誤りがあった場合は、午前8時30分までに受付に申し出ること。
- 4 集 合 (1)招集は行わず直接、競技場所に集合する。トラック種目は競技開始20分前～15分前、フィールド種目は競技開始40分前～30分前。  
(2)集合時間は、プログラムに記載してあるので時間に遅れないようにすること。その後は、競技者係審判員の指示に従って待機すること。
- 5 退 場 競技役員の指示に従って退場すること。
- 6 アスリートビブス (1)アスリートビブス・腰ナンバーカードは受付時に配布する。また、競技終了後、アスリートビブス・腰ナンバーカードは必ず返却すること。  
(2)安全ピン(1名につき12本必要)は個人またはチームで用意すること。  
(3)アスリートビブスは胸と背に配布時の状態で、1枚ずつ確実につけること。  
(4)全員、腰用ナンバーカードを腰部分の体側右後方につけること。
- 7 リレー競技 リレー競技に出場するチームは「リレーオーダー用紙」1部を、集合完了60分前までに提出すること。チーム責任者は忘れずに提出すること。(用紙は競技者係にある。提出も同じ場所)
- 8 競技方法 (1)計 時 トラック種目は写真判定で行う  
(2)リレー 次走者のバトンの受け渡しは、30mのリレーゾーン内で行う。次走者はゾーンの中でスタートしなければならない。  
(3)スタート ①トラック種目は、クラウチングスタートとする。スターティングブロックは使用しなくても良い。  
但し、3・4年生については、スタンディングスタートも認める。  
②スタートはイングリッシュコールとする。不正出発に関するルールは、旧ルールで行い、同一競技者が2回不正出発を行った場合は失格とする。ただし、退場ではなく、オープン出場とする。(そのまま競技は続けるが、順位はなし、記録のみ測定する参考記録扱いとする。)  
(4)スパイクの使用を認める。(トラック7mm以下、フィールド9mm以下)。  
スパイクは使用しなくともよい。競技用シューズについての規則(靴底規則)は適用しない。なお、素足での出場は認めない。  
(5)走幅跳  
①試技は3回とする。  
②3ラウンド試技で行う。
- (6)ジャベリックボール投  
①試技は3回とする。  
②3ラウンド試技で行う。
- 9 記 録 証 記録証は、競技出場者全員に授与する。記録証はチーム責任者が浄書すること。
- 10 等 級 章 小学生で神奈川陸協の「神奈川小学生陸上運動等級記録」に達した場合は、当日中に

申請し確認した者には、等級別ワッペンを交付する。(詳細についてはプログラムを参照)

- 1 1 試技およびレーン順は、主催者が公平に決める。(大会プログラム参照)
- 1 2 競技順序、競技日程及び競技のリザルトは県陸協ホームページを参照のこと。(リザルトについては大会終了後2～3週間で掲載する)
- 1 3 参加児童の人数によりクラブチーム毎に、競技場に入場する事の出来る人数を制限する。
- 1 4 ゴミは各自で持ち帰る。また、貴重品等は各自の責任で管理すること。
- 1 5 新型コロナウイルス感染症等の影響で中止することがある。その際は、申込者にメールにて連絡する。